

まちの家計簿 財政事情の公表

『希望の持てる活力あるまちづくり』

平成16年度上半期（4月～9月）までの一般会計などの財政事情をお知らせします。

当初予算は、

85億4,700万円

第4次総合振興計画の基本理念である「健康・協働・楽」の3つのキーワードを柱として、「希望の持てる活力あるまちづくり」に向けて施策を展開してまいります。

◆上半期の主な事務事業

町民の皆さんが心身ともに健康で、町民と行政がパートナーシップとしてそれぞれの役割を果たし、希望のもてる楽しいまちづくりを目指して各種の事務事業に取り組んでいます。

主なものでは、世代各層にわたる各種の健康づくり事業の推進や合併対策推進に係る電算関係基盤整備、建設事業では生活に密着した町道整備をはじめ農林業生産基盤の整備、学校給食センター建設など魅力あるまちづくりに努めています。

◆補正予算で

9億1,114万8千円を追加

補正予算で（9月末現在）、9億1,114万8千円を追加した結果、予算総額は、94億5,814万8千円となりました。

◆主な補正予算の内容は

市町村合併に関連する電算システム統合業務のほか、バイオマス活用フロンティア整備事業、公営住宅整備事業、台風による農地・農業用施設・土木施設災害復旧事業などについて予算計上しています。

◆上半期の一般会計

予算執行状況

上半期（9月末）の執行状況は収入額が36億6,816万1千円（収入率38.78%）、支出額が33億5,086万円（執行率35.43%）となっています。

歳入については、国からの地方交付税の収入が上半期に



多くなる反面、国・県支出金や町債（借入金）については、補助事業などの関連から下半期に多くなる傾向にあります。歳出については、建設工事や補助事業などが完成払いとなるため、予算の約4割が支出されています。

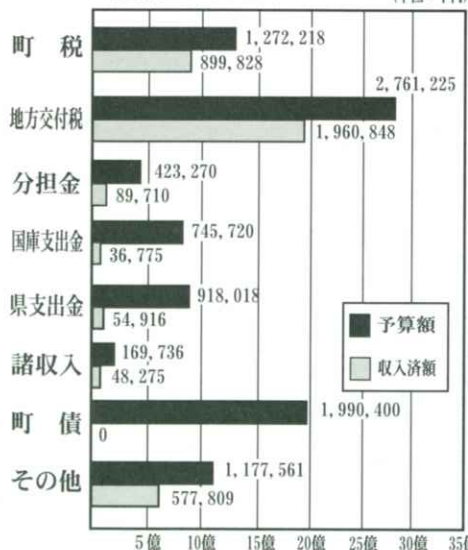
◆町の借入金（町債）と返済額（公債費）

平成15年度末の借入残高は、120億2,572万3千円と一般会計の年間予算規模を超える大きな金額となっています。

これに伴う平成16年度の返済額（公債費）は、16億3,172万4千円となりますが、借入金の種類によって返済金の一部が国からの地方交付税に加算されています。

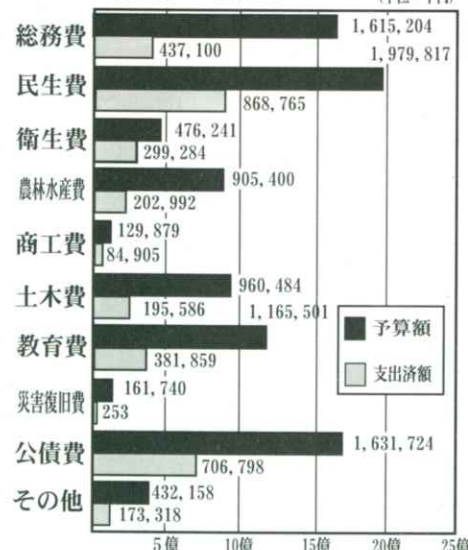
一般会計予算総額 94億5,814万8千円

●収入
収入総額 36億6,816万1千円
収入率 38.78% (単位：千円)



※その他は、地方消費税交付金、使用料及び手数料、財産収入、繰入金などです。

●支出
支出総額 33億5,086万円
支出率 35.43% (単位：千円)



※その他は、議会費、労働費、消防費などです。

○町民1人、1世帯あたりに換算すると！

■町税負担額

1人あたり 52,001円
1世帯あたり 123,738円

■町の借入金残高（15年度末）

120億2,572万3千円
1人あたり 694,967円
1世帯あたり 1,653,702円

※人口・世帯数は、9月末現在の推計人口数値でそれぞれ

17,304人
7,272世帯